

2023年 放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: R 6 年 1 月 15 日

配布: R5年9/10~9/30 23件 回収: 10/30締切 20件

事業所名: 放課後デイサービス ふくまる

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員 10名 子供の活動に応じた環境作りを心掛けている	はい⇒19 わからない⇒1	より良い施設になるよう努めさせていただきます
	2 職員の適切な配置	管理者兼保育士 1名 児童発達支援管理責任者 1名 保育士 3名【常勤1名・兼務1名非常勤1名】	はい⇒19 わからない⇒1	運営配置基準に基づいて実施しています
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	こどもの特性に応じた表示【言葉・絵】 2階での運営なので階段昇降時の付き添いを徹底している	はい⇒16 どちらともいえない⇒2 いいえ⇒1 わからない⇒1	2階へのエレベーター等なく 階段使用時は職員・保護者が付き添うことを今後も継続していきます
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	室内清掃・コロナ感染予防としての消毒等の実施 季節感ある環境構成を心掛けている	はい⇒20	現在実施以外にも 季節の変わり目には大掛かりな清掃の実施の継続もおこなってまいります
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	主体の会社経営方針・目標を職員全体に周知し チームとして動くことが出来るよう工夫している		より良い施設になるよう努めさせていただきます
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	社外の第三者による評価はしていないが、社内他事業からの意見などをもらっている		より良い施設になるよう努めさせていただきます
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	自発的な申し出により研修等の参加・地域連絡会等への参加をしている		研修報告会などで質の向上を目指します
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での放課後等デイサービス計画の作成	契約時にアセスメント・3~6か月後にモニタリングを行なう前にも本人・保護者からの聞き取りも実施している		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた放課後等デイサービス計画の作成	子どもや保護者の要望に応じた計画作成を心掛けている	はい⇒18 どちらともいえない⇒1 いいえ⇒ わからない⇒1	本人・保護者様のご意向を聴取して 作成に努めさせていただきます
	3 放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	子どもの状況に応じて「出来た！」との積み重ねを大切に経過等を支援記録・保護者の連絡ノートに記載しています		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供（続き）	4	放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画内容に基づいた支援を行うと共に、気づきなどあった際は相談支援専門員との連携も行なう	はい⇒19 わからない⇒1	今後も相談支援員・保護者との連携が継続していくよう努めさせていただきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	活動プログラム案を出し合い、試作を重ねて個々の特性に応じた進め方をしている		長期休業前は特に細かくチーム内で活動内容を協議し 子どもの出来る事・支援していく事を職員で共有している
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	特に長期休暇時の制作・活用の遊びなど長期にしかできない支援プログラムの実施をしている	はい⇒19 わからない⇒1	外出・買い物体験・料理等 今後も取り組んでいきます
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	利用日限定の制作でも自主的に「作りたい」と言える環境を作っている		子どもの自主性・意志の発言がしやすい環境に今後も取り組んでいきます
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	子どもを受け入れる直前に 最終チェックをする		引き続き取り組んでいきます
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後、支援記録の見直しをして職員間で共有している		引き続き取り組んでいきます
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援記録・保護者との連絡帳など 常に改善できる書式にしている		引き続き取り組んでいきます
11	定期的なモニタリングの実施及び放課後等デイサービス計画の見直し	日々の支援記録を元に 児童発達管理責任者がモニタリング・計画の見直しを行なっている		引き続き取り組んでいきます	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	相談支援専門員からの会議内容により参加者を決めている	より良いサービス担当者会議になるよう参加させていただきます	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談支援専門員からの情報を元に共有している、又情報共有の場が設けられた場合は参加している	各学校で情報共有の仕方が様々であるがトラブルが生じた場合すぐに連絡が取れるよう準備を今後もしていきます	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	適時 相談支援専門員に情報を提供している	引き続き取り組んでいきます	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	発達障がいに関する研修等 情報提供すると共に参加している、また 学んできた内容は職員間で共有している	引き続き取り組んでいきます	
	7	放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	放課後デイとしては コロナで控えている部分があったが、学童保育との併用利用されている子供もいる	はい⇒4 どちらともいえない⇒5 いいえ⇒2 わからない⇒9	外出、公園遊びなどでの交流を計画実行していけばと考えております
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	法人の他事業所での交流・地域の散策でのふれあいは出来ています		引き続き取り組んでいきます
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時や必要に応じて行なっています	はい⇒20	わかりやすい丁寧な説明を 継続させていただきます	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容		
保護者への説明責・連携支援	2	放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	主角の説明は児童発達管理責任者が 保護者に時間をつくっていただき丁寧に行っています	はい⇒20	わかりやすい丁寧な説明を 継続させていただきます	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	独自では難しいが 子ども連絡会等での研修・講義への案内・参加を声かけしている	はい⇒8 いいえ⇒3	どちらともいえない⇒4 わからない⇒5	今後も日常生活の中での相談・面談等は個々に助言させていただきます
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	保護者との連絡帳・LINEを活用し共通理解に努めている	はい⇒19	どちらともいえない⇒1	引き続き取り組んでいきます
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時や電話・LINE等での対応 会議の要望あれば参加させていただく	はい⇒19	わからない⇒1	保護者の悩みが軽減できるよう 助言させていただきます
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	こども連絡会:保護者研修会 先輩からの話が聞ける交流会などの 案内を行なっている	はい⇒8 いいえ⇒2	どちらともいえない⇒3 わからない⇒7	共働きの家庭が多く 調整が難しい。要望等あれば、検討させていただきます
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があれば、職員間で共有し対処法を検討。苦情発信者への今後の対応など伝え再発防止に努める	はい⇒15	わからない⇒5	休日・深夜でも連絡が取れる体制を今後とも継続させていただきます
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	カードプログラムの使用・伝達訓練から実施しています。文章力を養うために伝達にもステップアップを考えて進めている	はい⇒20		相手に伝える・伝わるを目標に 今後も継続していきます
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	ホームページ・フェイスブックなどを通じての発信・個別LINEには ふくまるでの様子を個々に送信・年賀状にも個別写真を取り入れるなどしている	はい⇒16 いいえ⇒0	どちらともいえない⇒2 わからない⇒2	引き続き取り組んでいきます
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員には個人情報保護の契約・保護者とは個人情報の取り扱いに関する契約を交わしている	はい⇒20		ホームページ等掲載には 複数目線での確認など 取り扱い管理をを今後も徹底させていただきます
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	感染症対応は学校・自立支援協議会作成のものを元に 他のマニュアルは 独自で作成している	はい⇒18	わからない⇒2	感染・緊急時の対応として抜粋したものは、連絡帳後方に綴じている。又、変化する感染症等などの対応は職員間での話し合いの場を設けていくよう取り組んでいきます

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難経路の確認等は定期的に職員間で行なっている。非常災害に備え、利用時のヘルメット使用を進めている	はい⇒14 わからない⇒6	4月就学児の指示が入り行動出来ることを優先し日常生活の中から 今後も取り組んでいきます
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	こども連絡会 主催の研修会に参加。その後職員間で 同施設での防止についての話し合いを行なっている		適切な対応に努めさせていただきます
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時には説明を行っていますが、現在 身体拘束を行なう子どもがいない		必要となった時には 説明・記録の記載等 書面で了解をさせていただく予定です
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	利用契約時 保護者から聞き取り確認している、現在 対象となる子どもがいない		保護者からの聞き取りで対象となる場合 医療機関からの指示書をいただく予定です
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集を作成、事例によっては対処・防止策が必要な場合は すぐに協議している		子ども達の安心できる居場所づくりを今後も提供して行けるよう努めさせていただきます
	満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	季節感・子ども同士のふれあいを心掛けている 学童保育との併用(今期で学童終了)のため『学童に行きたい』と発言もある	はい⇒18 どちらともいえない⇒2
2 事業所の支援に満足しているか		安心して過ごせる場所を心掛けています	はい⇒19 どちらともいえない⇒1	ご期待に添えるよう運営させていただきます